

《No.2025-31》2025年7月27日(日) 三位一体主日

主日礼拝

司式／説教小野寺泉牧師

奏楽者(ヒムプレーヤー)宮川美加委員

【招き】

前 奏(讃美歌 245・1 節)

招 詞 詩編 121 編 1～8 節

讃 美 歌 18 番

罪の告白と赦し 詩編 130 編

讃 美 歌 351 番

起立

起立

起立

【み言葉】

聖 書

出エジプト記 20 章 1～21 節(旧約 p. 126)

コリントの信徒への手紙一 8 章 4～6 節(新約 p. 309)

祈 り

讃 美 歌 208 番

説 教「唯一の、生ける神」

祈 り

讃 美 歌 165 番

起立

起立

【感謝】

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白

献 金

田畑有希子委員

主 の 祈

頌 栄 24 番

起立

【派遣】

派 遣

祝 福(讃美歌 40・6)

後 奏(讃美歌Ⅱ259)

着席

◇報告宮川美加委員

◇受付杉山綾子委員

~~~~~

《次週主日礼拝 2025 年 8 月 3 日(日)三位一体主日》

◆聖書 イザヤ 41 章 17～20 節

ヨハネによる福音書 19 章 28～37 節

◆説教「永遠に渴くキリスト」

◆罪の告白:詩編 143 編 讃美歌 1, 352, 341, 504, 78, 24

◆報告田畑有希子委員 奏楽狭間希望 献金杉綾子委員 受付宮川美加委員

### 【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会 10:00

於一階集会室

◇会堂清掃 礼拝後

於一階礼拝室

### 【今週の集会】

◇聖書を学び祈る会 7 月 30 日(水)昼 1:30、夕 7:00

サムエル記下 6 章 1～23 節

※複数のオルガニストが与えられるように祈りましょう。

※闘病生活をしている方を覚えて祈りましょう。

### 【諸報告】

1. 教会暦では、6 月 15 日(日)から三位一体主日となります。
2. 「ヤスクニ」委員会の働きを覚えて献金をささげます。よろしくお覚えください。
3. 8 月 10 日(日)は、召天者記念礼拝が行われます。また午後 1 時 30 分から墓前祈祷会が行われます。よろしくお覚えください。ご案内が配布されています。ご確認ください。
4. 会友である狭間希望姉に 8 月から奏楽奉仕をしていただきます。奉仕の回数はその都度話し合っていきます。8 月は 3 日、31 日に奉仕をしていただきます。感謝のうちに覚えましょう。

### ◇美瑛伝道所◇

本日:主日礼拝 27 日(日)15:00 在室日 31 日(木)

先週:主日礼拝日 20 日(日)男 3 女 0 計 3 名

在室日 24 日(木)来会者 0 名 枯れ木伐採

### 【先週の集会】

主日礼拝 20 日(日)男 3 女 9 計 12 名(女兒 2 名含)

聖書を学び祈る会 23 日(水)昼男 1 女 0 計 1 名夕男 1 女 1 計 2 名

読書会 24 日(木)男 1 女 2 計 3 名

### 【先週の説教要旨】

世は自分の知恵で神を知ることができませんでした。それは神の知恵にかなっていません。そこで神は、宣教という愚かな手段によって信じる者を救おうと、お考えになったのです。(新約聖書コリントの信徒への手紙一 1 章 21 節)

◆コリント教会は、パウロたちが第二回伝道旅行のときその地域に福音の種を蒔き急成長した群れです。しかしパウロたちが去った後、この教会は様々な事情から四つのグループに分かれて争うようになりました。パウロは、そのグループに分かれて争うことを解決するために、一番大事なことを告げます。それは、コリント教会が十字架の言葉に頼らず、知恵の言葉に頼るようになったため分裂が起こったということです。この知恵の言葉とは、イエス・キリストについての自分たち人間の知恵のことです。それは人間の知恵ですから、当然、「広い—狭い」、「深い—浅い」、「正しい—間違っている」という点で、互いに言い争い、知恵を誇るようになります。◆そのようにして分裂した群れを一致へと回復するには、もちろん互いの意見を尊重し合って聞くことや讃美歌を歌うなど共同の体験を深めることがなされるでしょうが、一番は「十字架の言葉」を語り、また聞くことなのです。コリント教会は単なる宗教団体ではなく、イエス・キリストを頭とする一つの群れだからです。◆そこでパウロは人間の知恵の限界を指摘します。被造物である人間は創造主である神を知ることが出来ないという限界があるのです。そのため神は、特に宣教という愚かな手段を用いて、救いをもたらそうとしているのです。「宣教」は「ケリュッソー」から派生した言葉で、その基本的意味は、「伝来が王の到来を告げ知らせる」ということです。つまりキリストについての人間の感想や思弁や思想ではなく、神がキリストの十字架においてやって来たという恵みの事実を語ることなのです。◆そのようにして宣教がなされるとき、わたしたちは神の知恵、神の力が十字架のキリストにあることを、身をもって知るにいたります。そのためパウロは、26 節以下で事例を語ります。コリント教会の人々は、もともと人間的に見て小さい者たちであったが、神は彼らを選び神の子としてくださった、そこに神の知恵と力が発揮されている、ということです。それゆえにキリストを誇るのです。

## 平和を求める祈り

### 平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、  
憎しみしかないところに  
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 赦しを  
疑いしかないところに、信仰を  
絶望しかないところに、希望を  
暗黒しかないところに、光を  
また、悲しみしかないところに、喜びを、  
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、  
慰める者となりますように。  
理解されることなく、  
理解することを  
愛されるのではなく、愛することを  
心から求める者になりますように。

わたしたちは与えることにおいて、  
受けるのです。  
赦すときに、自らも赦されるのです。  
そして死において、  
永遠の命に目覚めるのです。

ーアッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
願わくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来たさせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らをこころみに遭わせず、  
悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。  
アーメン

### 期集会のご案内

主 日 礼 拝:毎週日曜日午前10時30分  
聖書を学び祈る会

昼の部:毎週水曜日 午後1時30分

夕の部:毎週水曜日 午後7時

読書会:随時(週報に案内を掲載します)

※前列からつめてお座りください。

※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝  
に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

# 週 報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」  
ーマルコによる福音書13章31節



伝道教会建設1952年4月17日

伝道所建設2005年3月21日

〒076-0024 北海道富良野市幸町5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ, QRコード

<https://io520jcf.wixsite.com/--hp>

Email [io520jcf@khaki.plala.or.jp](mailto:io520jcf@khaki.plala.or.jp)

Email [estr0413g76bap@ezweb.ne.jp](mailto:estr0413g76bap@ezweb.ne.jp)

教会口座番号(振込用紙の場合)19760-108531

店名九七八 店番978 普通預金口座番号0010853

牧師 小野寺泉

